ブロードバンドアクセスルータ

クイックスタートガイド

FITELnet-F40

古河電工

安全にお使いいただくために必ずお読みください

はじめに

このたびは、ブロードバンドアクセスルータFITELnet-F40をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
本書は、ブロードバンドアクセスルータFITELnet-F40の基本的な取り扱いについて説明しています。
・ご使用の前に、この「クイックスタートガイド」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
・お読みになった後は、いつでもご覧になれる場所に必ず保管してください。

《本書中のマークの説明》

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本装置を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご注意

（1）本装置の耐用年数は6年です。また、本装置の修理可能期間は製造終了後6年間です。
（2）本書は内容について万全を期しておりますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社のサポートデスクにご連絡くださるようお願い致します。
（3）弊社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、（2）項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
（4）本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これらの用途については、設備や機器、制御システム等に本装置を使用し、本装置の故障により、生命、身体、財産の被害や、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいては、偶発故障を想定した冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
（5）本装置を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
（6）このクイックスタートガイド、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
（7）本書を廃棄する場合は、完全に粉砕してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本装置の廃棄方法について

本装置は成分として半田（鉛）を含みますので、特別管理産業廃棄物に該当します。廃棄する場合は、国、都道府県並びに地方自治体の法規・条例に従って処理してください。

⚠警告	
	●万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、弊社のサポートデスクにご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
	●万一、本装置を落としたり、ケースを破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、弊社のサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
	●万一、内部に水などが入ったり、本装置をぬらした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、弊社のサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・火傷の原因となることがあります。
	●本装置を分解・改造しないでください。火災・感電・火傷の原因となることがあります。また、改造は法律で禁じられています。
	●本装置のケースは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、弊社のサポートデスクにご連絡ください。
	●異常音がしたり、ケースが異常に熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、弊社のサポートデスクにご連絡ください。
	●電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電・火傷の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、弊社のサポートデスクにご連絡ください。
	●ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところやほこりの多いところでは設置および使用しないでください。火災・感電・火傷の原因となることがあります。

⚠警告	● AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	● 電源コードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、電源プラグをコンセントから抜き、弊社のサポートデスクにご連絡ください。
	● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	● テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	● 本装置を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。電源コードが傷つき、火災・感電・火傷の原因となることがあります。
	● 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	● 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因となります。

《お使いになる前に（設置環境）》

⚠注意	●直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	●調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
	●振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。
	●塩害地域、薬品の噴霧気中や薬品に触れる場所、腐食ガス雰囲気中での使用は避けてください。

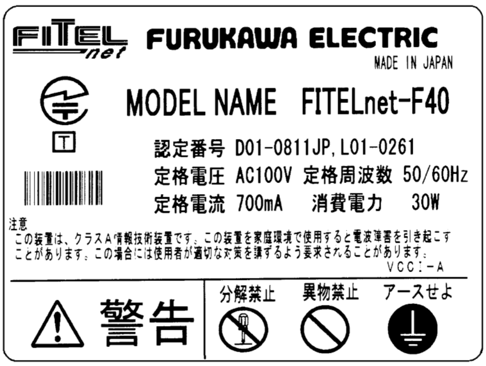
《お使いのとき》

⚠注意	●電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
	●電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	●近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用を控えてください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。

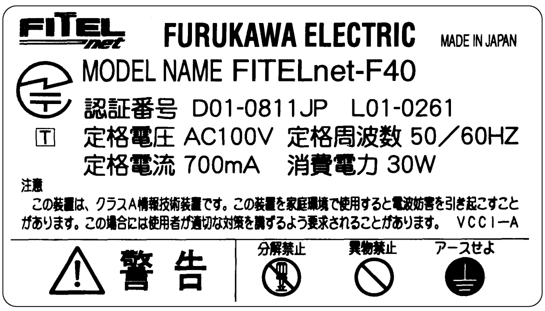
《お使いのとき》

⚠注意	
	●**本装置や電源コードを熱器具に近づけないでください。ケースや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。**
	●**電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から一年に1回は電源プラグをコンセントから外して、点検、掃除をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。**
	●**次のような使い方をすると本装置の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。** **次のような使い方はしないでください。** •じゅうたんや布団の上に置く。 •テーブルクロスなどをかける。 •本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く。 •さかさまに置く。
	●**長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
	●**電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。**
	●**お手入れをするときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

■装置裏面の警告ラベル



または



《取り扱いについて》

お願い	**●ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本装置の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。**
	●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

《置き場所について》

お願い	**●製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本装置が正常に動作しないことがあります。**
	●電気製品・ＡＶ・ＯＡ機器などの磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。 •磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。 •テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。 •放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本装置の設置場所を移動してみてください。
	●硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本装置の寿命が短くなることがあります。

クイックスタートガイドのみかた

本書は、FITELnet-F40を初めて使われる方が、フレッツADSLを利用してインターネットに接続するまでの手順を説明しています。

1 お使いになる前に

ご使用になる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 設定の準備をする

本装置をフレッツADSLに接続するための設定準備の手順を説明しています。

3 簡単設定

接続の設定手順から、実際にインターネットに接続するまでを説明しています。

4 保守について

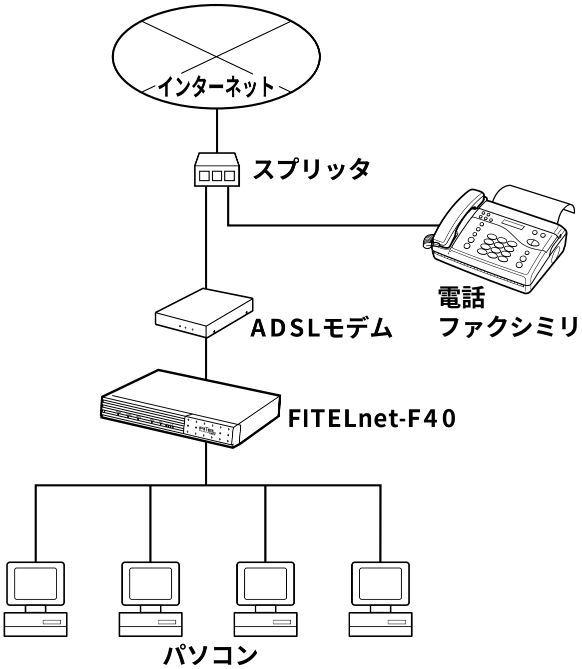
本装置のサポートやアップデートなどについて説明しています。

目　次

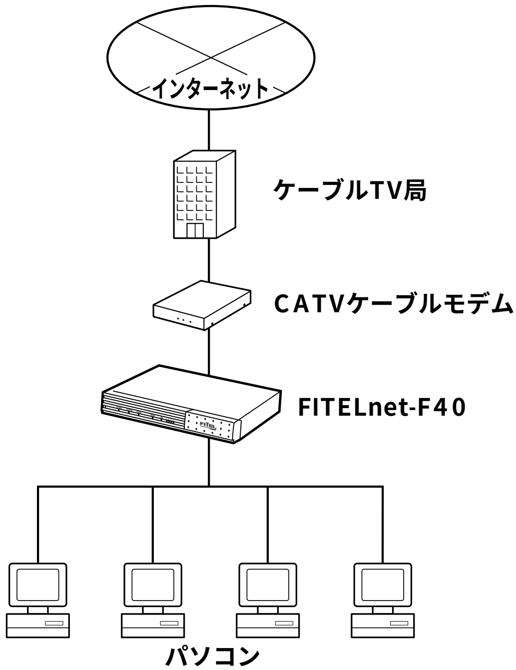
1. はじめに

ブロードバンドアクセスルータFITELnet-F40は、事業所のイントラネットの構築からSOHO（Small Office/Home Office）まで幅広く利用できる高機能ルータです。

■ADSLインターネットの場合

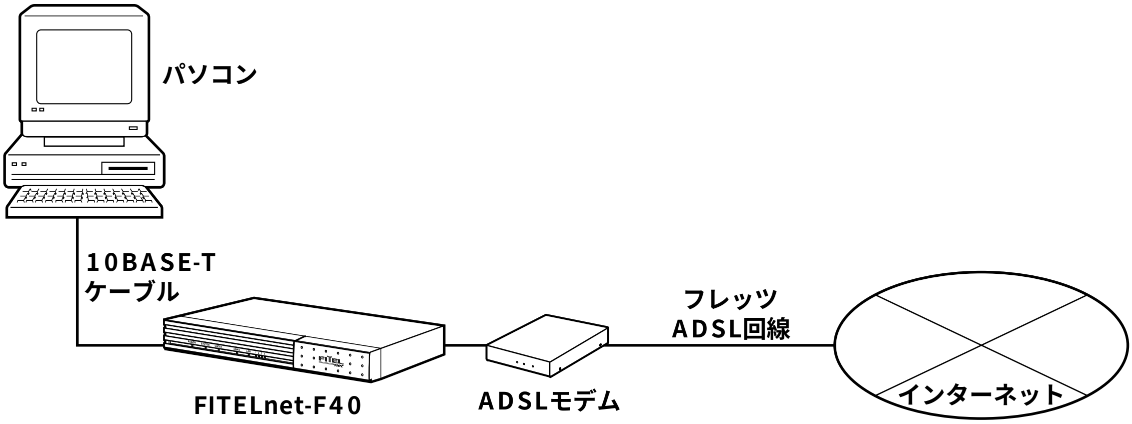


■CATVインターネットの場合



本書では、ルータを使った最小限のシステムをモデルとして、インターネットにつなげるまでを解説しています。モデルとしてとりあげた最小限のシステムは次のようなものです。

- **デスクトップパソコンを使う**
- **ADSLモデムを介してフレッツADSLに接続**
- **1台のパソコンとFITELnet-F40を接続**



本書では、このシステムを稼動させるまでを説明しています。

■1.1 ユーザ登録のお願い■

本装置のご使用の際には、まず「ユーザ登録」をお願いします。
ユーザ登録をいただけますと、以下のサポートを受けることができます。

- **本装置のバージョンアップのご連絡**
- **古河電工ネットワーク機器　新製品リリース情報のご連絡**

■ユーザ登録方法

〈装置裏面のラベル〉



ユーザ登録は、ホームページからのオンライン登録もしくはFAXでお願いします。
なお、登録に必要な「製品キー」は装置裏面に表示されておりますのでご確認ください。

- **オンライン登録**
  以下の登録画面にしたがってください。
  http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/f/sup.html
- **FAX**
  本書39ページをコピーして必要事項を記載し、FAXでお送りください。

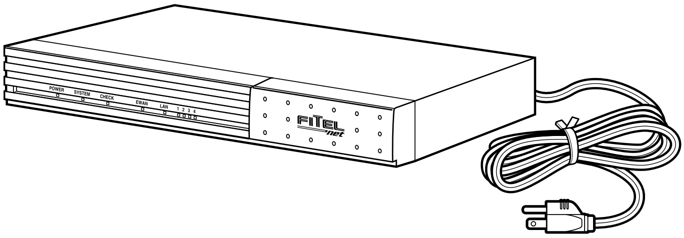
■1.2 通信事業者との回線契約■

FITELnet-F40は、ADSLやCATV インターネットをサービスする種々の通信事業者と接続することができます。ここでは、日本電信電話株式会社（以降NTT）を例にして、回線契約について説明しています。NTT以外の通信事業者と回線契約する場合は、各通信事業者にご相談ください。

ADSL接続契約	ADSL接続契約は、一般電話回線を利用してインターネットに常時接続するための契約です。 ADSLを契約すると、ADSLサービス業者からADSLモデムが提供（レンタル）されます。ADSLモデムにはLAN接続用とUSB接続用がありますが、LAN接続用を使用してください。 ●ADSLを契約する場合には、同時にインターネットサービスプロバイダとの契約も必要です。ご利用になるインターネットサービスプロバイダがADSL接続をサポートしているかどうかをご確認ください。 なお、インターネットサービスプロバイダと契約すると、ユーザID、パスワードが通知されます。 この情報をFITELnet-F40に設定してください。
CATV インターネット契約	CATVインターネット契約は、CATV回線を利用してインターネットに常時接続するための契約です。 CATVインターネット契約を行うと、IPアドレス/ネットマスク、DNSのIPアドレスの情報が通知されます。 この情報をFITELnet-F40に設定してください。

■1.3 セットを確認してください■

■本体



FITELnet-F40

■付属品

[FITELnet-F40]

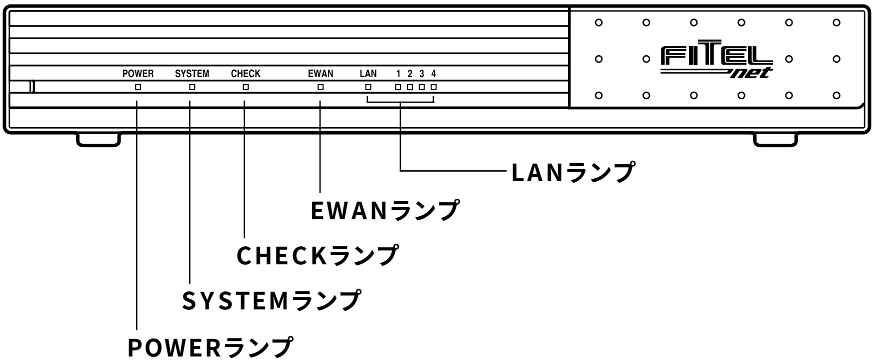
○10BASE-Tケーブル（1本：約3m）
○クイックスタートガイド（本書）

○CD-ROM
- **取扱説明書**
- **クイックスタートガイド（本書）**
- **コマンドリファレンス**
- **PKI（公開鍵基盤）-X.509機能に関する資料**
- **Adobe Acrobat Reader**
- **ファームウェア**

※セットに不足があった場合、またクイックスタートガイドに乱丁・落丁があった場合などは、弊社窓口等またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。
※CD-ROM内のマニュアルを参照するためには、Adobe Acrobat Readerをパソコンにインストールする必要があります。

■1.4 各部の名称■

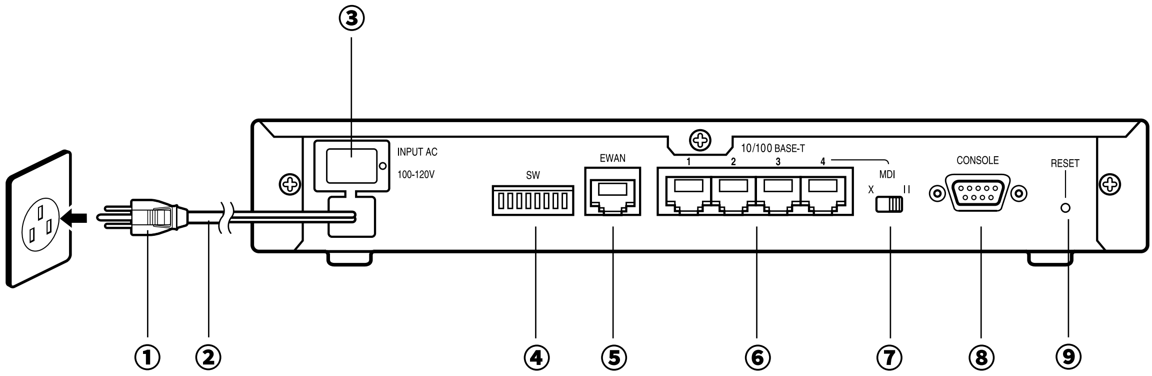
<前面>



■ランプ表示

ランプ（点灯色）	動作
POWER（緑）	本装置の電源投入時に点灯します。
SYSTEM（緑）	ファームウェアの運用中に点灯します。
CHECK（橙）	本装置に、何らかのエラーが発生したときに点灯します。 また、EWAN回線エラーで点滅します。
EWAN（緑、橙）	EWANとのトラフィック状態を表示します。 100Mで使用(橙)、10Mで使用(緑) 消灯…EWAN使用不可（リンクダウン） 点灯…EWAN使用可　（リンクアップ)、データ転送なし 点滅…データ転送中
LAN（緑）	LANとのトラフィック状態を表示します。 消灯…LAN使用不可（リンクダウン） 点灯…LAN使用可　（リンクアップ)、データ転送なし 点滅…データ転送中
1～4（緑、橙）	LANの使用状態を表示します。 100Mで使用(橙)、10Mで使用(緑) 消灯…LAN使用不可（リンクダウン） 点灯…LAN使用可（リンクアップ）

＜背面＞



①電源プラグ

②電源コード

③電源スイッチ

本装置の電源をON/OFFします。

④ディップスイッチ

EWANの速度、Duplex等の設定および設定を初期化するためのスイッチです。

スイッチ	設定項目	OFF	ON
1	Autoネゴシエーションモード	off	on
2	速度	10Mbps	100Mbps
3	Duplexモード	half	full
4	MDI/MDI-X	MDI	MDI-X
5	初期化スイッチ	初期化しない	初期化する

ディップスイッチの5をONにして電源をONにすると、装置の設定が工場出荷状態になります。

⑤EWANポート

本装置とADSLモデム、または既存のネットワークとを接続するためのポートです。

⑥LAN（10/100BASE-T）ポート

10/100BASE-Tを接続するためのポートです。ポート4はMDI/MDI-X切替スイッチにより、カスケード接続用ポートとして使用するか、通常のLANポートとして使用するかを選択できます。

⑦MDI/MDI-X切替スイッチ

10/100BASE-Tポートの4を、カスケード接続用ポートとして使用するか、
通常の10/100BASE-Tポートとして使用するかを選択できます。
HUBと接続する場合はMDI(II)に、パソコンを接続する場合はMDI(X)に設定します。

⑧CONSOLEポート

本装置の設定を行う場合に、パソコンなどの端末を接続します。

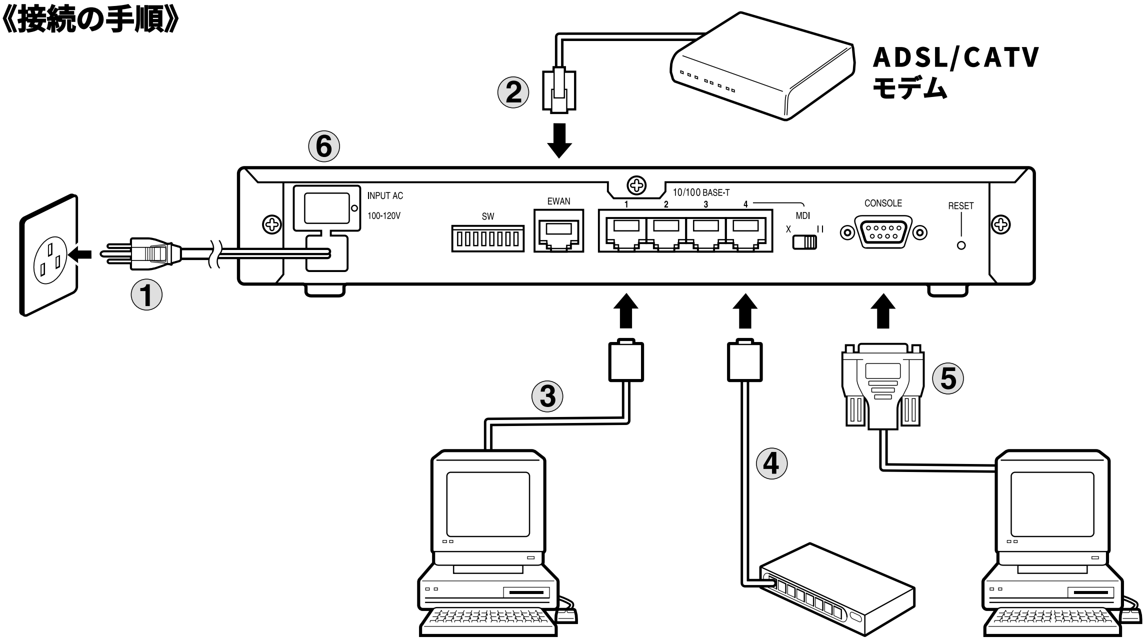
⑨リセットスイッチ

本装置を再起動する場合に押します。
リセットスイッチは、先端のとがったもので押してください。

■1.5 接続します■

本装置には、LANに接続するための10／100BASE-Tポート、ADSLやCATVと接続するためのEWANポートがあります。

《接続の手順》



① **電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。**

② **本装置のEWANポートとADSL/CATVモデムを、付属の10BASE-Tケーブルで接続します。**

③ **本装置のLANポート（10BASE-T/100BASE-TX）と、パソコンを接続します。パソコンは1～4ポートに接続できます。（4ポートにパソコンを接続する場合は、MDI/MDI-X切替スイッチを「X」にしてください）**

④ **HUBを接続する場合は、4ポートに接続し、MDI/MDI-X切替スイッチを「II」にします。**

⑤ **装置を設定するために、パソコンのCONSOLEポートと接続します。**
装置の設定は、LANポートを経由して行うこともできますので、この接続は必須ではありません。

⑥ **電源スイッチをONにします。**

※本図は、概念図です。実際の接続方法は、使用する機器や設置する場所などの使用状況にあわせる必要があるため、本図と異なる場合があります。

2. 必要なものの準備

インターネットの利用には、FITELnet-F40およびその付属品とパソコン以外に、次に示す「物」と「手続き」が必要となるので確認してください。

◆必要な物◆

イーサネットボード	FITELnet-F40とパソコンを結ぶためのネットワークボード。10BASE-T規格または100BASE-TX規格のもの。パソコンに装着します。
システムディスク（CD-ROM）	イーサネットボードの設定に必要な場合があります。

◆必要な手続き◆

ADSL回線あるいはCATVインターネット接続の申し込み	ADSL回線を提供しているサービス業者はいくつかありますが、本書では、日本電信電話株式会社（以下NTT）のフレッツADSLを利用した設定方法について説明しています。 フレッツADSLの申込書は、NTTの店頭にあります。 また、インターネットから申し込むこともできます。
プロバイダ申し込み	フレッツADSLをサポートしているインターネットサービスプロバイダへの加入手続きが必要です。

※本装置をCATVインターネットと接続して使用する場合は、
ADSL回線の申し込みは必要ありません。

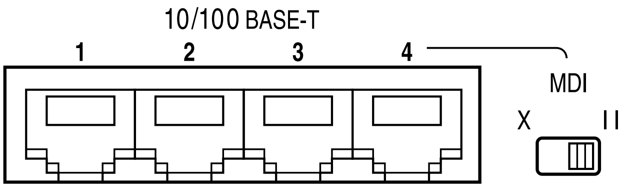
3. パソコンとの接続

☆この章の目標☆

パソコンとFITELnet-F40を接続します。

■3.1 パソコンとFITELnet-F40の接続■

イーサネットボードとFITELnet-F40を10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルで接続します。FITELnet-F40側は10/100BASE-Tと書いてあるところがイーサネットボードなので、ここに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルを差し込みます。HUBを利用するときは、4番ポートに接続してMDI/MDI-X切替スイッチを「II」にしてください。



X：4番ポートにPCを接続
II：4番ポートにHUBを接続

■3.2 イーサネットボードの設定（Windows 95/98/Meの場合）■

次の2つがイーサネットボードの大まかな設定手順です。

- **イーサネットボードをパソコンに装着する**
- **Windows95/98/Meの機能を使って、TCP/IPなどを設定する**

購入したイーサネットボードの説明書に従って、イーサネットボードをインストールします。FITELnet-F40のDHCPサーバ機能により、パソコンのIPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNSのIPアドレスなどが自動的に設定されます。TCP/IPの設定では、Windows95/98/Meの説明書や市販の解説書も参考にしてください。

Windows95/98/MeでDHCPクライアントを使用するための設定方法は次の通りです。

1 ［コントロールパネル］の［ネットワーク］を開き、［現在のネットワークコンポーネント］リストの中から、“TCP/IP→（ネットワークカード名）”を選択して反転表示させてください。



“TCP/IP→（ネットワークカード名）”がない場合は、［追加］をクリックしてTCP/IPプロトコルをインストールしてください。

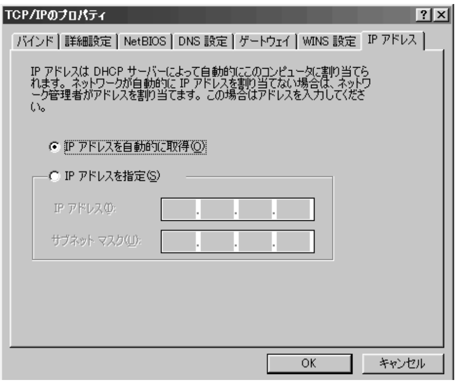
2 ［プロパティ］をクリックします。

［TCP/IPプロパティ］が表示されます。

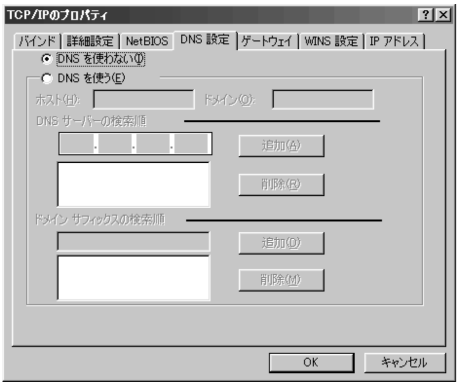
〈次ページへ続く〉

3 ［IPアドレス］タブの［IPアドレスを自動的に取得］を選択し、［OK］をクリックします。

本製品のDHCPサーバ機能により、このパソコンのIPアドレスが自動的に割り当てられます。



プロバイダからドメイン名を指定されている場合は、［DNS設定］タブの［DNSを使う］を選択し、［ドメインサフィックスの検索順］に指定されたドメイン名を入力して、［追加］をクリックしてください。（プロバイダからドメイン名の指定がない場合は、入力する必要はありません）



4 ［OK］をクリックしてウインドウを閉じ、パソコンを再起動してください。

■3.3 イーサネットボードの設定（Windows 2000の場合）■

1 **［コントロールパネル］の［ネットワークとダイヤルアップ接続］、［ローカルエリア接続］を開き、［プロパティ］をクリックして、リストの中から、“インターネットプロトコル（TCP/IP）”を選択して反転表示させてください。**



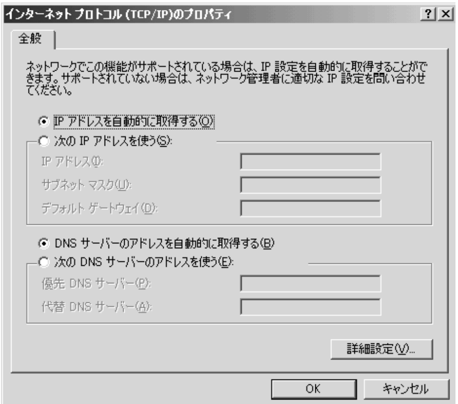
“インターネットプロトコル（TCP/IP）”がない場合は、［インストール］をクリックしてTCP/IPプロトコルをインストールしてください。

2 **［プロパティ］をクリックします。**

［インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ］が表示されます。

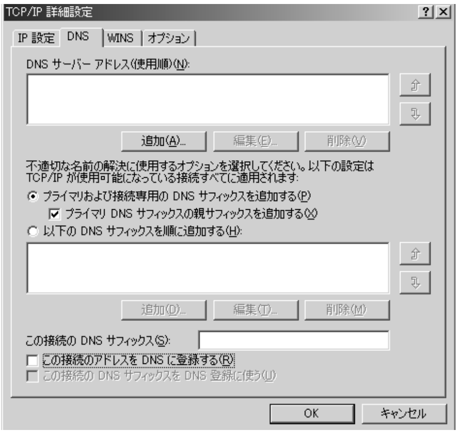
3 **［IPアドレスを自動的に取得］と［DNSサーバのアドレスを自動的に取得する］を選択します。**

本製品のDHCPサーバ機能により、このパソコンのIPアドレスが自動的に割り当てられます。

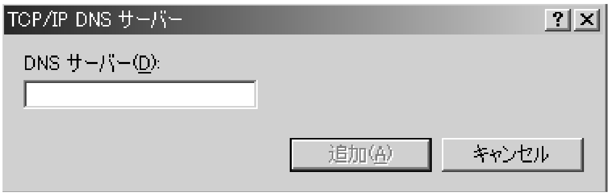


〈次ページへ続く〉

4 ［詳細設定］を選択し、［DNS］タブの［この接続のアドレスをDNSに登録する］のチェックをはずします。



プロバイダからドメイン名を指定されている場合は、［追加］をクリックして、DNSサフィックスを追加してください。（プロバイダからドメイン名の指定がない場合は、入力する必要はありません）



5 ［OK］をクリックしてウインドウを閉じます。

■3.4 イーサネットボードの設定（Windows XP の場合）■

1 **スタートメニューの［コントロールパネル］をクリックする。**

2 **作業する分野を選びますの［ネットワークとインターネット接続］をクリックする。**

3 **コントロールパネルを選んで実行するの［ネットワーク接続］をクリックする。**

4 **［ローカルエリア接続］をクリックし、ネットワークタスクの［この接続の設定を変更する］をクリックする。**

［ローカルエリア接続のプロパティ］が表示されます。

5 **［全般］タブの“インターネットプロトコル（TCP/IP）”を反転表示させてください。**



“インターネットプロトコル（TCP/IP）”がない場合は、［インストール］をクリックしてTCP/IPプロトコルをインストールしてください。

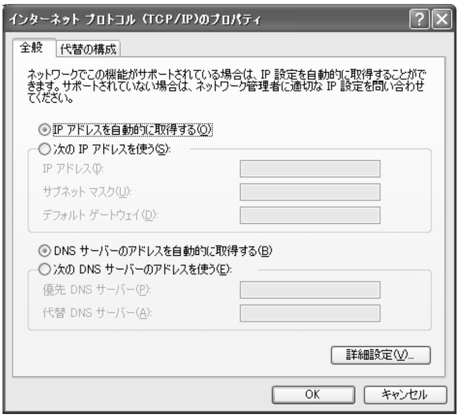
〈次ページへ続く〉

6 ［プロパティ］をクリックする。

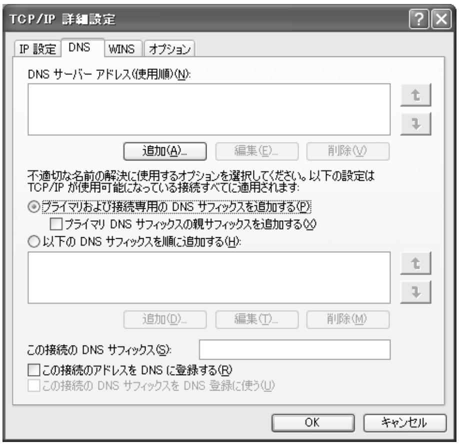
［インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ］が表示されます。

7 ［IPアドレスを自動的に取得］と［DNSサーバのアドレスを自動的に取得する］を選択します。

本製品のDHCPサーバ機能により、このパソコンのIPアドレスが自動的に割り当てられます。



8 ［詳細設定］を選択し、［DNS］タブの［この接続のアドレスをDNSに登録する］のチェックをはずします。



プロバイダからドメイン名を指定されている場合は、[追加] をクリックして、DNSサフィックスを追加してください。(プロバイダからドメイン名の指定がない場合は、入力する必要はありません)



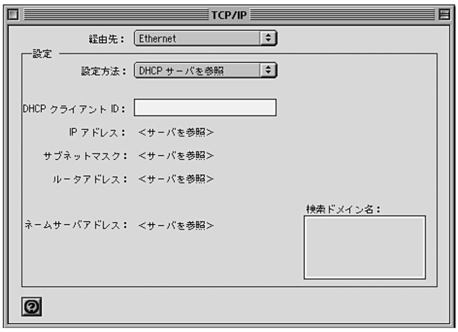
9 [インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ] の [OK] をクリックしてウインドウを閉じます。

10 [ローカルエリアの接続プロパティ] の [OK] をクリックしてウインドウを閉じます。

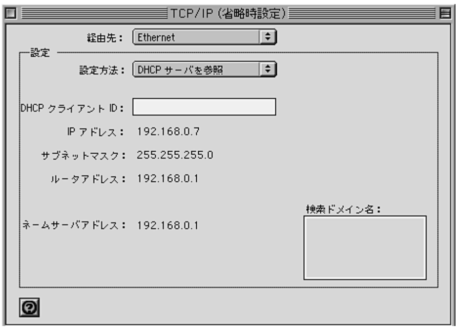
■3.5 イーサネットボードの設定（Mac OS 8.X/9.Xの場合）■

Mac OS標準の OpenTransport の設定手順です。（Mac OSのバージョンにより、操作方法が異なる場合があります）

1 **アップルメニューから［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開き、［経由先］を“ Ethernet ”、［設定方法］を“ DHCPサーバを参照 ”にします。**



プロバイダからドメイン名も指定されている場合は、［上位ドメイン名］に指定されたドメイン名を入力してください。（プロバイダからドメイン名の指定がない場合は、入力する必要はありません）



2 **ウインドウを閉じ、設定を保存してください。**

4. FITELnet-F40を設定する

☆この章の目標☆
FITELnet-F40の設定を行います。

■4.1 設定の概略■

Webブラウザで設定します※。
設定の概略は次のようになります。

1 **Webブラウザを準備します。**

2 **Webブラウザを使って設定情報を作成します。**

3 **設定情報をFITELnet-F40に送信します。送信やリセットもWebブラウザでできます。**

4 **付属の10BASE-TケーブルでADSLモデムと接続します。ディップスイッチでADSLモデムの速度に合わせてください。**

※コマンドを使っても設定できます。

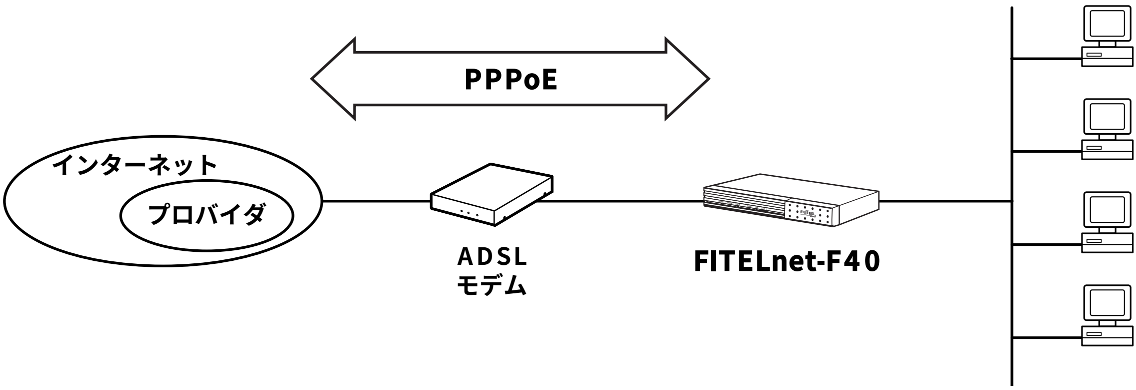
■4.2 Webブラウザの準備■

FITELnet-F40の設定にはWebブラウザを使用します。Netscape NavigatorやInternet ExplorerのようなWebブラウザを用意してください。設定に使用するパソコンにWebブラウザがインストールされていない場合は、Webブラウザ配布用のCD-ROMなどを入手して、Webブラウザをインストールしてください。

- 推奨ブラウザ：Internet Explorer 5.0以上
  Netscape Navigator 4.7以上

■4.3 基本項目の設定■

通信に必要ないろいろな設定をする前に、設定に使うデータを確認してください。設定に必要なデータは以下の項目です。ユーザID/パスワードはプロバイダから通知されます。DNSサーバのアドレスは、プロバイダにより通知されることもあります。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目		入力値
簡単設定	PPP over Ethernet	PPPoE1	名称	Aprovider
			ユーザID	abc012@A.ne.jp
			パスワード	Apass
		デフォルトルート		PPPoE1
		LAN側IPアドレス サブネットマスク		192.168.0.1 255.255.255.0
		DHCPサーバ機能		使用する
		DNSサーバ		通知なし
		簡易DNS		使用する
		NAT動作モード	PPPoE1	NAT^{+}

1 設定の開始

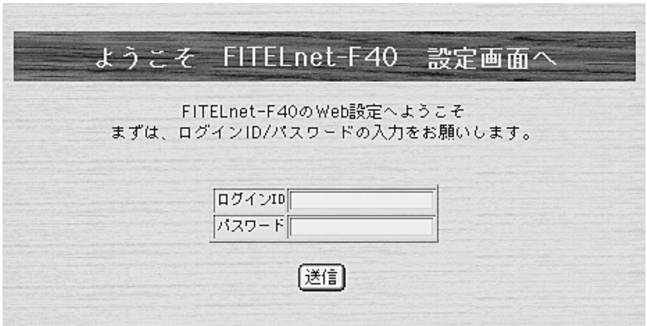
Webブラウザを起動し、URLに「http://192.168.0.1」と入力します。



FITELnet-F40の設定画面が表示されます。

2 ログインID/パスワードを入力する

設定オープニング画面「ようこそ FITELnet-F40 設定画面」でログインID/パスワードを入力します。
はじめて設定するときは、ログインIDに「root」と入力し、パスワードは空欄のままで［送信］をクリックします。



3 パスワードの設定

はじめてログインした場合は、新しいパスワードの入力画面が表示されます。ここでパスワードを変更して、［次へ］をクリックします。
新しいパスワードは、忘れないようにしてください。



〈次ページへ続く〉

4 現在時刻の設定

現在時刻を設定します。FITELnet-F40は、お買い求め直後や、しばらく電源がOFFにされている場合、内部の時計が遅れることがあります。このようなときは、この設定画面で現在時刻を設定してください。
変更しないときは、［次へ］をクリックしてください。

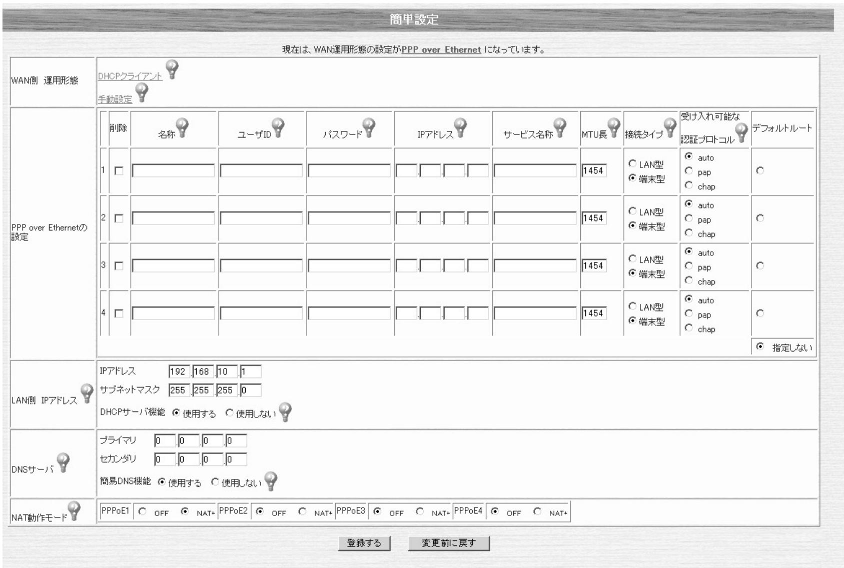


- **［タイムサーバから現在時刻を取得する］**
  SNTPを利用して、外部のタイムサーバから時刻を取得します。
  タイムサーバのIPアドレスを指定してください。
  現在時刻は、装置起動中はいつでも取得することができます。
- **［手動で設定］**
  現在時刻を設定してください。

はじめてご使用になる場合は、通信の設定ができていませんので
［手動で設定」を行ってください。

5 簡単設定

この設定例では、フレッツADSLを使用しますので、PPP over Ethernetの各種設定を入力します。



設定項目の意味がわからないときは、
を押してください。

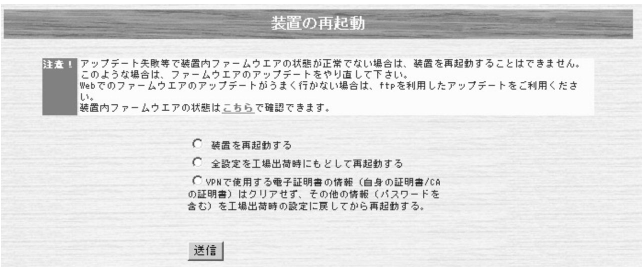
項目	設定（例）	意味
名称	Aprovider	わかりやすい名称を入力します。（任意の文字列）
ユーザーID	abc012@A.ne.jp	フレッツADSLの加入時に、プロバイダから通知されたユーザIDを設定します。
パスワード	Apass	フレッツADSLの加入時に、プロバイダから通知されたパスワードを設定します。
IPアドレス	空欄もしくは 0.0.0.0	プロバイダからIPアドレス（グローバルアドレス）を割り当てられている場合は、IPアドレスを入力します。通知がない場合は、空欄もしくは0.0.0.0を設定してください。空欄とした場合、設定の確認画面では0.0.0.0が設定されているように表示されます。
サービス名称	空欄	PPPoEで使用するサービス名称を設定します。プロバイダから通知された場合に設定してください。通知がない場合は、空欄にしてください。
MTU長	1454 byte	PPPoEのMTU長を設定します。フレッツADSLを使用している場合は、1454bytes以下に設定してください。
接続タイプ	端末型	端末型接続かLAN型接続かを選択します。
受け入れ可能なプロトコル	auto	認証プロトコルを設定します。プロバイダから認証プロトコルを指定されている場合は、その指定にしたがってください。通常はautoでかまいません。
デフォルトルート	PPPoE1	デフォルトルートとするPPPoEを選択します。
LAN側IPアドレス	192.168.0.1 255.255.255.0	装置のLAN側のIPアドレス/サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバ	使用する	FITELnet-F40をLAN側でDHCPサーバとして動作させるかどうかを選択します。
DNSサーバ	0.0.0.0	プロバイダから通知されたDNSサーバのIPアドレスを入力します。通知がない場合は、0.0.0.0を設定してください。
簡易DNS機能	使用する	FITELnet-F40を、DNSサーバとして動作させるかどうかを選択します。
NAT動作モード	NAT+	NAT動作モードを設定します。

6 設定内容の登録

設定項目を入力して、［登録する］をクリックします。
設定内容がFITELnet-F40に送られると、確認画面が表示されます。
［OK］をクリックします。

7 装置の再起動

設定内容を有効にするために、FITELnet-F40を再起動します。画面左側のメニューの中から、［装置の再起動］をクリックします。
再起動画面の［装置を再起動する］をチェックしてから、［送信］をクリックします。



FITELnet-F40が再起動します。
LAN側IPアドレスを変更した場合は、FITELnet-F40起動後、パソコンのIPアドレスを取得しなおすか、IPアドレスを取得するためにパソコンを再起動してください。

5. インターネットに接続する

☆この章の目標☆
インターネットに接続できるかどうか試してみます。

■5.1ホームページを見てみる■

ここまで設定したら、インターネットに接続できます。さっそく試してください。試験としてFITELnet-Fホームページを見てください。
URLは、http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/fです。
表示されるホームページで、早速ユーザー登録を行ってください。（登録に必要な「製品キー」については、12ページをご覧ください）

6. ご参考に

■6.1 故障かな？と思ったら■

こんなとき	確認してください	参照ページ
電源ケーブルを接続してもPOWERランプがつかない	電源スイッチがONになっていますか。	－
POWERランプがついているが、SYSTEMランプがつかない	装置異常です。弊社サポートデスクにご連絡ください。	☛P35
POWERランプがついているが、SYSTEMランプが点滅している	CHECKランプがついている場合は、装置異常です。弊社サポートデスクにご連絡ください。	☛P35
	CHECKランプが消えている場合は、装置起動中です。少しお待ちください。	－
CHECKランプが点灯し、SYSTEMランプも点灯している	起動するファームウェアが壊れて、バックアッププファームウェアで起動しています。 この状態では、FITELnet-F40の全ての機能を使用することができませんので、通常のファームウェアを入れなおしてください。	☛取扱説明書 P5-3
LANポートに端末、HUBを接続しているのにLANのランプがつかない	HUBのケーブルは、4番ポートに接続されていますか。 HUB接続時は、MDI/MDI-Xスイッチは「II」側になっていますか。 ケーブルの接続を確認してください。	☛P15
EWANポートとADSL/CATVモデムを接続しているのに、EWANのランプがつかない	速度・Duplex・MDIの設定が誤っている可能性があります。ディップスイッチで、接続しているADSL/CATVモデムの仕様に合わせてください。 本装置は工場出荷状態では、10Mbps half Duplex MDIに設定されています。	☛P15

■6.2 仕様一覧■

項目		FITELnet-F40
LAN	10/100BASE-TX SWITCH	4ポート　オートネゴ（内1ポートはMDI/MDI-X切り替え可）
WAN	10/100BASE-TX	1ポート　オートネゴ、固定（10/100,full/half） MDI/MDI-X切り替え可
電源		内蔵
サポートプロトコル		IP
IPルーティングプロトコル		スタティック、RIP、RIP2、BGP
PPPoE		○（4セッション）
パケットフィルタリング		アドレス、プロトコル、ポート番号、インタフェース
DHCP		DHCPサーバ、クライアント、リレーエージェント
アドレス変換		NAT、NAT+（plus）、NATスタティック
冗長構成		○（FITELnet-E30との組み合わせ）
電子メール通知		○
簡易ファイアウォール	学習IPフィルタリング	○
マルチルーティング（PPPoE複数セッション）		○
簡易DNS		○
SNTP		○
SNMP		○
SYSLOG		○
VPN（IPsec）	ESP	トンネルモード
	暗号	DES（56bit）,3DES
	認証	MD5、SHA-1
	鍵交換	IKE/ISAKMP Pre-shared Key
	PKI（オプション）	RSA Signature（X.509V3）、CRL
	IKE Mode	Main Mode,Aggressive Mode,Quick Mode
	圧縮	LZS、IPCAあり/なしは設定による
設定、運用		WWWサーバ、コマンド
外形寸法、質量		273（W）×203（D）×44.5（H）mm、約2kg

○：サポート

■6.3 ご使用時の環境条件■

項目		ご使用条件
電源電圧		AC100～120V（±10%）（50／60Hz）
電源周波数		50／60Hz　+2%、−4%
消費電力		30W以下
環境条件	動作時	温度：0～40℃、湿度：10～85%RH（結露しないこと）
	休止時	温度：−5～65℃、湿度：5～95%RH

■6.4 保守サービスのご案内■

■ 最新情報・設定方法・トラブルのお問い合わせは、

[1] サポートデスクサービス

ご購入後のお客様の質問、トラブル等に専門のサポート員がお応えします。
FITELnet-Fシリーズの設定や操作に関するお問い合わせ、および万一障害が発生した場合のサポートをいたします。（有償保守サービスについてはお買い求めの販売店にご連絡ください）。

お問い合わせ：サポートデスク
TEL.
FAX.
コール受付時間：平日（月～金）9時～12時、13時～17時
（祝祭日、年末年始（12／29～1／5）、弊社休日を除く）

[2] ホームページによる情報提供、最新ファームウェアの提供

ホームページを用意しています。インターネットに接続時は、ぜひアクセスしてみてください。メニュー画面の［ホームページ］をクリックすればすぐにアクセスできます。また、このホームページには、FTPサイトも用意してあります。最新ファームウェアをダウンロードできます。

http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/f/index.html
http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/f/dl.html

[3] メーリングリストによる情報提供

サポートの一環として、ユーザーの意見交換・質問のためのメーリングリストを開設しています。
ご加入は、以下へアクセスしてください。

http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/ml.html

■ 有償保守サービス

大規模システムからワークグループまでのさまざまなニーズに全国111ヵ所のサービス拠点から有償にてサービスを提供いたします。

- **定額にて年間を通じてサービスが可能な年間保守契約**
- **障害の都度サービスを提供するスポットサービス**
- **設定をサポートするインストールサービス**

詳しくは36ページをご覧ください。

“FITELnet” の有償保守サービスメニュー

サービスメニュー	障害品の再納入あり			障害品の再納入なし			
	センドバック修理	代替機貸し出し	インストール	代品発送	代品交換	オンサイト設置	インストール
年間保守契約							
先出しセンドバック保守	－	－	－	○	－	－	別途費用
オンサイト保守	－	－	－	－	○	○	○
スポットサービス							
センドバック修理	○	別途費用	別途費用	－	－	－	－
スポットオンサイト保守	－	－	－	－	別途費用	○	○
無償保証期間	○	－	－	－	－	－	－

各メニューのご説明

●年間保守契約	1年間定額の料金で、上記表の該当サービスに付き、年間何回でもサービスをご提供いたします。製品保証期間内に限り契約可能です。以下のメニューがあります。
先出しセンドバック保守	障害発生時に障害品と同等の正常動作品を代品としてご提供するサービスです。代品の設置・設定（インストール）はお客様にてお願いします。障害品返却の費用はお客様のご負担でお願いします。
オンサイト保守	障害発生時に弊社サービス員が現地（オンサイト）に出動し、障害品と同等の正常動作品との機器交換を行うサービスです。機器交換後、お客様よりご提供頂いた設定情報を設定（インストール）し、機器の正常動作を確認します。
●スポットサービス	障害等の際、お客様のご要望の都度スポットでサービスをご提供いたします。以下のメニューがあります。
センドバック修理	障害品をセンドバック（製品返却）していただき、弊社にて修理の上ご返送するサービスです。修理品の設置・設定（インストール）はお客様にてお願いします。障害品返却の費用はお客様のご負担でお願いします。
スポットオンサイト保守	障害発生時に弊社サービス員が現地（オンサイト）に出動し、サービスをご提供いたします。出動は原則として1障害あたり1回とし、障害品と同等の正常動作品との交換を基本とします。機器交換後、お客様よりご提供頂いた設定情報を設定（インストール）し、機器の正常動作を確認します。
●インストールサービス	製品の設定（インストール）をサポートするサービスです。事前に設定情報を弊社にいただきます。
オンサイトインストール	機器の設定（インストール）を現地（オンサイト）にて実施するサービスです。
プリインストール	あらかじめ機器の設定（インストール）を弊社出荷前に実施するサービスです。製品の設置はお客様にてお願いします。

■ センドバック修理サービスのお問い合わせ先及び障害品の送付先

センドバック修理サービスのお問い合わせはお買い求めの販売店もしくは下記までお願い申し上げます。また、万一故障した場合は、35ページのサポートデスクにご連絡ください。サポートデスクにて故障の確認（障害認定）を行った後に、下記までご送付をお願い申し上げます。

〒254-0016
神奈川県平塚市東八幡 5-1-9
古河電気工業(株)平塚事業所 ネットワークセンター内
古河インフォネット株式会社　修理センター
TEL. 0463-24-6511　FAX. 0463-24-6513
コール受付時間：平日（月～金）9時～12時、13時～17時
（祝祭日、年末年始（12／29～1／5)、弊社休日を除く）

お支払い方法は、下記の方法の中から選択できます。

- 宅急便による代金引き換え配達でのお支払い。
- 銀行口座へのお振り込み
  東京三菱銀行に口座を開設しています。
  詳しくは古河インフォネット株式会社修理センターまで、お問い合わせください。

■6.5 保証規定■

FITELnetは、古河電気工業（株）が厳重な品質管理の下で製造、検査を経てお客様へお届けしたものです。この保証規定は以下に明示した条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。本規定は日本国内においてのみ有効です。

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一、故障の疑いのある場合は、35ページの弊社サポートデスクにご連絡ください。サポートデスクにて、故障の確認（障害認定）を行います。

なお、サポートデスクでの障害認定を受けていない製品につきましては、障害が確認されなかった場合、試験費用をお客様のご負担とさせていただいておりますので、ご了承ください。

障害認定を受けた製品につきまして、この保証規定に従い故障の修理をさせていただきます。持ち込み修理とさせていただいておりますので、製品をご送付もしくはご持参ください。

（送付先）37ページに記載の送付先までご送付お願い申し上げます。
製品送付の運送費は、お客様のご負担とさせていただきます。

保証期間（無償保証の適用期間）は1年間となります。

保証期間はユーザ登録日より1年間とします。
ユーザ登録は、ご購入後1か月以内に行うようお願い致します。なお、ユーザ登録日が製品の製造日より1年を経過している場合は、製品の製造日を保守期間開始日とさせて頂いております。
ユーザ登録をされていない場合は、保証期間は製造日より1年間となります。

次のような場合には、有償修理となります。

「有償修理となる場合」
- 保証期間を過ぎている場合
- 本製品の説明書に記載された使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合
- お買い求め後の輸送や振動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧などにより生じた故障・損傷の場合
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合
- 改造および、弊社以外で調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合
- 消耗品の交換

本製品の故障、損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
また、製品修理期間における代替機の貸出サービスや装置交換は、無償保証の対象外になりますので、ご了承ください。

■6.6 PKIアップグレードサービスについて■

PKIキーがインストールされていないFITELnet-F40でPKI機能をご使用になる場合は、別途アップグレードキットをご購入いただくことで、PKI機能をご利用いただくことができます。ご購入をご希望のお客様は、下記のホームページをご覧になるか、FITELnet-F40をご購入になった販売店までお問い合わせください。

http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/f/pki-upgrade.html

古河電気工業株式会社
ネットワーク事業部
ユーザサポート係　行
FAX：03-3286-3119

ユーザ登録用　ＦＡＸ用紙

ご使用になる前にユーザ登録をお願いします。このFAX用紙に必要事項を記入の上、ユーザサポート係までご送付ください。
※ユーザ登録はFITELnet-Fのホームページからもご利用いただけます。
http://www.furukawa.co.jp/fitelnet/f/sup.html
その場合は、FAXをお送りいただく必要はありません。

○太枠内を記入してください。（※の項目は、必ず記入してください。）

	製品名		FITELnet-F40
※	製品キー		
	購入年月日		年　　月　　日
※	お名前	ふりがな	
		漢字	
	会社（法人）名		
	所属部署		
	郵便番号		〒　　ー
	ご住所		
※	ご連絡先TEL		
※	ご連絡先FAX		
※	E-mail		
	ご購入先	社名／店名	
		TEL	

○アンケートにお答えください：

ご購入のきっかけは？ （1つお選びください）	a.雑誌広告を見て b.雑誌記事を見て c.カタログ・Webを見て d.ご購入先に薦められて e.その他（　　）
ご購入の決め手は？ （複数回答可）	a.機能が良かった b.価格が安かった c.メーカーの信頼性 d.プロバイダーの推奨品だから e.メーカーのサポート体制が充実している f. 雑誌や店頭での評判が良かった g.その他（　　）
ご使用場所は？ （1つお選びください）	a.会社　c.会社兼自宅 b.自宅
ご使用環境は？ （複数回答可）	a.フレッツADSL　e.その他 b.（フレッツ以外の）ADSL　f. IPsec機能を使用する c.Bフレッツ　g.IPsec機能を使用する予定なし d.CATV
接続先は？（複数回答可）	a.社内ネットワーク b.インターネットプロバイダー （プロバイダー名称：　　） c.IP-VPNサービス（サービス名：　　） d.その他（　　）
今後、更にネットワーク機器のご購入の計画は？	a.ある（機器カテゴリ名：　　） b.ない

発行責任：古河電気工業株式会社
Printed in Japan
130-B0334-BS01-H
2005.1